



平成 28 年 1 月 22 日 第 196 号 URL <http://kozu-shakyo.com/> E-mail: [k.syakyou@plum.ocn.ne.jp](mailto:k.syakyou@plum.ocn.ne.jp)  
TEL 04992-8-0819 FAX 04992-8-1933 発行：社会福祉法人 神津島村社会福祉協議会



皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も神津島村社会福祉協議会の活動・運営にあたっては、多大なるご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年は国内ではノーベル賞に 2 名が選定されたり、芸人が芥川賞を受賞して話題になったり等のニュースもありましたが、逆に豪雨による鬼怒川の堤防決壊での災害や箱根山、口永良部島など列島各地で噴火活動が頻発したりもしました。海外に眼を向けると、I S 国との戦闘やヨーロッパへの大量の移民問題、各国で頻発するテロの蛮行など、もし日本で起きたらと不安を抱くような世界情勢に思えたりもします。

皆様にとっても悲喜こもごも様々な事があった昨年だと思いますが、新しい年にあたり、気持ちをリセットして新たな希望を持って前に進んでいただきたいと念願しております。

神津島は 6 5 歳以上の高齢化率が 2 8 % で、全国平均の 2 6 % を上回っており、すでに人口減少や介護問題、老人・一人世帯、雇用、少子高齢化等の様々な問題に直面しているのが現状です。

神津島村社会福祉協議会は、こうした問題に福祉の立場から村民の皆様のニーズを聞き、対応できるように皆様や村の支援を得ながら、住み慣れた神津島という地域の中で誰もが安心して未来に希望を抱いて生活がしていけるように、地域福祉の推進、充実をはかり、これからも役職員一同力を合わせて皆様のご期待に添えますよう努力してまいります。

本年も昨年同様にご支援、ご協力をお願い申し上げるとともに、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈りいたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

神津島村社会福祉協議会 会長 梅 田 満 政 他 役職員一同

## ◎ 歳末たすけあい募金 ◎

ご協力ありがとうございました。



### 募金額

	昨年度	本年度	備 考
募金箱	82, 191	137, 519	
区募金	262, 000	288, 000	
個 人	239, 494	50, 341	
その他直接募金	0	0	
総 合 計	583, 685	475, 860	

### 支出額

	昨年度	本年度	備 考
事務費	53, 685	40, 860	
地域福祉費	450, 000	385, 000	・ 歳末弁当 ・ 施設訪問 ・ 給食サービス
援護費	80, 000	80, 000	
支 出 計	583, 685	475, 860	

※ 援護費対象者は配分委員会により決定いたしました。村民の皆様には暖かいご寄付

誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

## 〔歳末弁当をお届けしました〕

昨年の 1 2 月 2 7 日（日）に民生委員さん達のご協力を得て、配分委員会で選定した高齢者世帯や一人暮らし世帯の方々 1 4 0 名に『歳末弁当』をお届けしました。この歳末弁当は皆様方の『歳末たすけあい募金（前年度）』によりお届けしています。





# 《新春たこあげ大会》開催

お正月恒例の『新春たこあげ大会』を、1月2日(土)今年もよたね広場にて実施いたしました。今年は、晴天には恵まれましたが元日より少し西風が強い日の開催となりました。

それでも10時30分の開始前から、昨年よりも少し多い約150名程の児童が家族と共に集ってくれて、観光協会から『かんむりん』君も参加して子供達に大人気でした。強い風と凧との格闘をする人が多く、落ちた凧の補修に来る人も何人か見られましたが、たくさんの方々が参加してくれたおかげで、どの家族も本当に楽しそうに凧あげに興じていました。

そして11時過ぎ頃に社協福祉協議会会長から新年の挨拶があり、参加賞のお年玉として幼児から小学校高学年までの子供達に、恒例のおもちの配布とお菓子のつかみ取りを行って、お昼前に終了となりました。



## ○ウオーキングマシーンを使ってみよう

『生きがい健康センター』の改修工事が終わりました。そこで生きがい健康センターにあるウオーキングマシーンを使って運動しに来ませんか？村内に限らず島のいたる所で、昼夜問わず「あるけ あるけ」のウオーキングやジョギングをしている人を見かけますが、雨模様や風の強い日、寒い冬や真夏の時期にはなかなか外で歩き辛いものです。

生きがい健康センターには役場福祉課から『宝くじ助成金』で購入したランニングマシンが3台あります。交流ホールが会合等で使用中の場合と日曜日は開放していませんが、それ以外は日中・夜間も使用できます。平日の日中は無料、土曜日と夜間は使用料100円です。外に出て歩けない時はマシーンを使って運動して、寒さ、暑さに負けない体づくりをしましょう。

**\* 注意** 生きがい健康センターには、専門の指導員、医療関係者は常駐しておりません。センター内での事故、ケガ等に関して一切の責任を負えませんのでご了承ください。また、体調、体力に不安のある方など、運動に関してはあくまで自己判断でよろしくお願いします。

## ○ あしたば号の利用について

あしたば号の送迎サービスを希望される方は、必ずご利用の数日前までに利用日と時間帯の連絡を社協にお願いします。職員数も少ないため「今すぐ」や「今日の何時頃」との依頼は、職員の出張、休暇等もあり、また診療所の往復送迎は診療の終える時間が計れないため、午前中の外回り等の外での仕事も調整に苦慮する場合があります。「サービス」として原則無料で行っている事業ですので、タクシー感覚でのご利用はできません。どうか余裕をもったの連絡をお願いします。又、時折「救急車は呼びたくない、呼ぶ程ではない、家族親族に迷惑かけたくない」等の思いで連絡下さる方がいらっしゃいますが、体調の悪い方の搬送依頼は、あしたば号ではお引き受けすることはできませんので、利用される方はご理解下さるようよろしくお願いいたします。

## ○ カレンダー希望の方

(株) 東芝さんから、今年もカレンダー、卓上カレンダー、手帳が各種届きました。生きがい健康センター内に置いてありますので、希望される方はご自由にお持ち下さい。

## ご寄付 誠にありがとうございました。

皆様からいただいたご寄付は社会福祉事業推進のために大切に使わせていただきます。

11月16日	鈴木 紋次郎	殿	香典返しとして	30,000円
11月16日	菊 若	殿	香典返しとして	30,000円
11月17日	鈴木 長江	殿	香典返しとして	50,000円
11月18日	鈴木 弥助	殿	香典返しとして	30,000円
12月2日	丸金 商店	殿	香典返しとして	30,000円
12月11日	神津高校生徒会	殿	事業資金として	4,477円
12月11日	石野田 富弘	殿	事業資金として	30,000円
12月21日	石田 絵理香	殿	香典返しとして	30,000円
1月8日	桜井 国夫	殿	香典返しとして	20,000円